

平成23年8月5日  
東北地方整備局

## 入札監視委員会の審議概要について (総会・第一部会第1回定例会議)

東北地方整備局入札監視委員会の平成23年度総会・第一部会第1回定例会議は、7月12日(火)に仙台市の東北地方整備局で開催されましたので、その審議概要(別紙)についてお知らせします。

なお、第一部会第1回定例会議では、委員会が抽出した案件9件の審議が行われ、意見の具申又は勧告事項はありませんでした。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

(第一部会) 仙台市青葉区二日町9番15号

主任監査官  
契約管理官  
技術開発調整官

TEL (022) 225-2171 (代表)

熊谷伊佐男 (内線2114)  
阿部幸太 (内線2222)  
齊藤廣見 (内線3120)

(第二部会) 仙台市青葉区花京院1丁目1番20号

契約管理官  
経理調達課課長補佐

TEL (022) 716-0013 (ダイヤル)

佐藤豊 (内線6221)  
本間和彦 (内線6554)

東北地方整備局 入札監視委員会 総会 審議概要

開催日及び場所	平成23年 7月12日(火) 東北地方整備局 大会議室
委員	別紙-1「委員名簿」のとおり ○欠席： 京谷孝史 委員 齊藤幸治 委員
審議概要	○ 総会においては、別添名簿のとおり、委員長及び委員長代理の選任と各委員の部会所属を決定した。 ○その他(報告事項) (1) 東日本大震災の対応状況等について

別紙 - 1

平成23年度 東北地方整備局 入札監視委員会 委員名簿

氏名	職業	役職・所属部会
かい やま みち ひろ 貝山 道博	山形大学 人文学部 教授	第二部会
きょう や たか し 京谷 孝史	東北大学 大学院 工学研究科 土木工学専攻 教授	第一部会
くま かい まさ ひろ 熊谷 真宏	公認会計士・税理士	第一部会
さいとう こうじ 齊藤 幸治	弁護士	第二部会
さ とう えい せい 佐藤 英世	東北学院大学 法科大学院 教授	委員長 第一部会
ま の あきら 真野 明	東北大学 大学院 工学研究科 教授	委員長代理 第二部会
みや はら いく こ 宮原 育子	宮城大学 事業構想学部 事業計画学科 教授	第一部会

(五十音順：敬称略)

※東北地方整備局入札監視委員会について

- 東北地方整備局入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき設置されている第三者機関であり、次に掲げる事務を行います。
  - ① 当整備局が発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等に関し、入札・契約手続の運用状況等について報告を受ける。
  - ② 委員会が抽出した案件に関し、その内容の審議を行い、意見の具申又は勧告を行う。
  - ③ 入札・契約手続及び指名停止等に係る再苦情処理を行う。
- 委員会には、2つの部会が設置されており、第一部会は港湾空港関係事務を除く事項を、第二部会は港湾空港関係事務に係る事項を取り扱います。

東北地方整備局 入札監視委員会（第一部会） 審議概要

開催日及び場所	平成23年 7月12日（火） 東北地方整備局 大会議室		
委員	部会長 佐藤 英世（東北学院大学法科大学院教授） 部会長代理 宮原 育子（宮城大学事業構想学部事業計画学科教授） 委員 京谷 孝史（東北大学大学院工学研究科土木工学専攻教授） 委員 熊谷 真宏（公認会計士・税理士）		
審議対象期間	平成23年 1月 1日 ～ 平成23年 3月31日		
審議案件	総件数 9件 （別紙－1 審議案件一覧のとおり）		
工事	一般競争入札（政府調達）	1件	
	一般競争入札（政府調達以外）	3件	
	工事希望型競争入札	1件	
	工事希望型以外の指名競争入札	0件	
	随意契約	1件	
建設コンサルタント業務等	2件	（備考） (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 談合情報等の対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について報告を行った。	
役務の提供等及び物品製造等	1件		
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答	別紙－2のとおり		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	別紙－3のとおり		

## 審議案件一覧

## 【工事】

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事)	津軽ダムコンジットゲート設備新設工事	機械設備工事	3	3	平成23年2月15日	豊国工業(株)	745,080	82.6	津軽ダム

入札方式	工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	十日市道路舗装工事	アスファルト舗装工事	2	2	平成23年3月18日	穂積建設工業(株)	99,750	99.9	青森
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	石鳥谷南跨線橋上部工工事	鋼橋上部工事	16	16	平成23年2月9日	(株)東京鐵骨橋梁	212,520	89.5	岩手
一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)	温海トンネル南第二構造物工事	一般土木工事	13	12	平成23年3月7日	(株)丸高	288,750	97.5	酒田

入札方式	工事名	工事種別	技術資料の提出を要した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
工事希望型競争入札方式	胆沢ダム管理庁舎内装その他工事	建築工事	20	5	平成23年1月14日	板谷建設(株)	8,715	97.1	胆沢ダム

入札方式	工事名	工事種別			契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
随意契約方式	国道45号気仙大橋仮橋設置工事	一般土木工事			平成23年3月31日	東亜建設工業(株)	720,000	暫定契約	道路部

## 【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業務名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
簡易公募型競争入札方式	雄物川中流部空中写真図化測量	測量	13	10	平成23年3月29日	東武計画(株)	9,954	41.0	秋田

入札方式	業務名	業種区分			契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
随意契約方式	地震・津波災害に係る河川堤防検討業務	土木関係建設コンサルタント			平成23年3月31日	(財)国土技術研究センター	31,878	暫定契約	北上川下流

## 【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	業務名	業務分類		入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般競争入札方式	電子複写機賃借及び保守(11-03)	役務の提供等		3	平成23年2月4日	富士ゼロックス宮城(株)	25,287	25.5	総務部

## 別紙－ 2

1. 報告	
意見・質問	説明・回答
・なし	

2. 審議	
1 津軽ダムコンジットゲート設備新設工事	
<p>競争参加資格要件としている会社の施工実績は、入札に参加するための必須要件か。</p> <p>新規参入したい業者は、施工実績がないといつまでも参加できないのか。</p>	<p>この要件は必須要件であり、この要件を満たさなければ入札に参加できない。</p> <p>要件としている施工実績は、今回発注するものより幾分規模が小さいものを求めており、競争性を高めるため参加要件を広げるよう努力している。ただし、ある程度の技術力は必要だと考えている。</p>
2 十日市道路舗装工事	
<p>技術資料の提出が可能な業者数 8 1 社に対して、競争参加資格申請の提出者数 3 社はどうしてか。</p> <p>積算単価が公表されていることも要因であると思われるが、高い落札率が気になる。</p>	<p>推測であるが、基準を満たす技術者を配置するのが困難であったことが考えられる。</p> <p>舗装に関しては、単価、歩掛りが公表されていることなどから精度の高い積算が可能であると考えられる。入札に参加した他社からも内訳書を徴取するなど精査も行っている。</p>
3 石鳥谷南跨線橋上部工工事	
<p>北部側の工事も委託しているのか。</p> <p>他の公共機関発注工事を施工実績として認めない理由は。</p> <p>要件を東北地方整備局の施工実績と厳しくした結果、参加者が 1 社減っている。何故参加要件を満たす社が 3 0 社あれば競争性が保たれているということになるのか。</p>	<p>東北本線を跨ぐ部分については、別に委託している。</p> <p>一般競争における参加要件の設定については、20～30社程度の参加可能者を確保することとしており、競争性を確保しつつ品質の確保も考慮して設定している。</p>
4 温海トンネル南第二構造物工事	
<p>入札価格が非常に近いところに似通っており、落札率も高い。どのように考えているか。</p>	<p>工種が少なく 2 次製品を設置する内容であること。また、単価、歩掛りが公表されていることもあり、かなり正確に積算が可能である。加えて前年度も同種工事が発注されていることなどから、予定価格付近に集中したものと推測される。</p>

意見・質問	説明・回答
<b>5 胆沢ダム管理庁舎内装その他工事</b>	
<p>2回目の入札で2社が、3回目では1社が辞退しているが、その理由は把握しているか。</p>	<p>金額的に折り合わなかったためと推測される。一般的に建築工事の小規模なものは業者に敬遠される。20社に技術資料の提出を求めたが、5社しか応じなかった。</p>
<b>6 国道45号気仙大橋仮橋設置工事</b>	
<p>緊急性から随意契約を行ったものであるが、この会社を選定した「技術的知見」とはどのような内容か。</p> <p>仮橋の使用期間及び本橋の設置についてはどのような契約方法を考えているのか。</p> <p>完成まで2ヶ月短縮されたことについての感想は。</p>	<p>本件気仙大橋の下部工を施工していること。出水期における流水部での施工に精通していることなどを考慮し、施工上の技術的知見を保有していると判断した。</p> <p>なお、国土交通省として大規模工事における緊急随意契約時の業者選定についてルールがあり、第一に当初施工業者、第二に近隣施工業者、第三に当初入札参加者としている。</p> <p>本橋の設置については、復興に向けての地元の意向等様々な議論を踏まえて計画する必要があり、現段階では時期、場所等を含め未定である。</p> <p>なお、契約方法については、通常どおり一般競争入札方式によるものと考えている。</p> <p>地元自治体、河川管理者、漁業協同組合等皆さんから協力も得られ、天候にも恵まれた。施工会社も多数の作業員を投入するなど復旧に向けて一丸となって取り組んだ結果だと思われる。</p>
<b>7 雄物川中流部空中写真図化測量</b>	
<p>本業務で使用した空中写真は、どこが撮影したものを使用しているのか。</p> <p>空中写真を撮影できる業者と今回の図化作業の業者と重なるのか。</p> <p>業務内容が明確にされているにもかかわらず、なぜこのような低価格で応札できるのか。</p> <p>工数とか単価の考え方に相場観も必要ではないか。</p>	<p>別業務の写真を使用している。</p> <p>同一業者もあり得る。</p> <p>低入札なので業者に対してヒアリングを行った。</p> <p>①年度末の閑散期で、受注を確保しておきたい。</p> <p>②自社で図化用の機械を持っており低廉が可能。</p> <p>③全て自社で行う。</p> <p>という回答であった。</p> <p>単価や歩掛りは、調査を行い、単価・経費の見直しを常に行っている。</p> <p>一般的に業者から参考見積を徴取すると、標準価格で見積を提出し、実際の入札では安くしている。結果として予定価格が割高な形となっている。</p> <p>これだけ乖離があり、我々としても今後検討の必要があると考えている。</p>

意見・質問	説明・回答
<b>8 地震・津波災害に係る河川堤防検討業務</b>	
<p>所管財団法人との随意契約であるが、「暫定・概算」である予定価格はどのように積算したのか。</p> <p>業務は10月31日まで続くが、その業務量の予見に妥当性はあるのか。</p>	<p>契約相手方と協議し、標準積算以外の部分は先方の参考見積を確認した上で採用している。</p> <p>平成15年7月に発生した宮城県北部地震の例を参考にした。なお、数量等に増減があれば変更協議が生じる。</p>
<b>9 電子複写機賃貸借及び保守（11-03）</b>	
<p>何故落札率が25%という低価格で応札できるのか。</p> <p>過去の実績も同じか。</p> <p>これでは定価があつてないようなもの。それでも入札調書を見れば、各社の入札金額に大差はない。</p> <p>余りに実態からかけ離れており、予定価格自体が誤っていたともいえる。そのための余分な予算措置も必要となってくる。</p> <p>公平性、客観性、経済性の観点から、一度総ざらいして、相場観を身につけられた方がいいのではないか。</p>	<p>競争参加資格が有ると認められた3社に、見積書提出を依頼をして、それに基づき予定価格を作成した。入札の際は、それよりかなり低い金額であった。見積の提出は標準価格で行い、入札の際は競争原理が働いている中で、企業努力で入札を行ったと考えている。さらに過去の入札結果の公表もしており、他社の入札価格を参考にしたものと推測される。</p> <p>平成21年度は34%で落札、応札者3社の平均は40～60%程度。</p> <p>応札各社とも似たような金額。12台の調達ということで、業者もやれるという判断をしたのではないかと。</p> <p>ご意見として承りました。</p>



## 別紙－ 3

### 3. 委員会による意見の具申又は勧告内容

本日の審議結果について、意見の具申又は勧告事項はありません。

今後とも、入札契約手続における一層の透明性及び競争性の確保など、入札・契約業務の適性な執行を行っていただきたい。

なお、要望が2点あります。

1点目は、東北地方整備局の施工実績がないことから、競争参加資格が無しと判断された案件がありましたが、透明性及び競争性の確保の観点から、施工実績の範囲を東北地方整備局に限定することの合理性について検討していただきたい。

2点目は、落札率がかなり低い案件が2件ありましたが、今後予定価格等の合理性等について検討していただきたい。

#### 【当局からのコメント】

今後の手続きの中で議論させていただき、関係部署とも相談しながら検討して参りたい。